

暮らしのなかに

一人一人が少し工夫するだけで、誰かの優しい暮らしにつながります。できることから一つずつ、暮らしのなかに取り入れてみませんか。

富士山を守り未来につなぐ

エス ディー ジー ス

富士山SDGs

富士宮市に住む私たちが、これからもずっとこのまちで生き続けるためにみんなで取り組む目標です。

できることから一つずつ、一人一人が意識して行動しましょう。

ここでは、富士宮市の取り組みを紹介します。



2 循環をゼロに



自然の恵みを活かして、食料の生産を支援し、安全なものを提供します。

自然環境を壊さずに、特色あるさまざまな食材を安全に生産し地域で消費できるよう、農地を土壌汚染や災害から守ったり、農作物が長い期間作られていない田畑を再生するなどの取り組みを続けています。



富士宮市のSDGsへの取り組みを市公式ウェブサイトで紹介しています。

HP [トップページ](#)>[富士宮市について](#)>[市政の運営](#)>[推進事業](#)>[地方創生に向けたSDGs](#)



富士宮産の牛乳を子どもたちに



富士宮市の生乳生産量は、県内の約半分を占めています。

「子どもたちに富士宮産100%の牛乳を飲んでもらおう」と、市内の酪農家が集まり、平成28年に(株)富士の国乳業を設立しました。

富士宮市・富士市の小中学校では、平成30年度から富士の国乳業の牛乳を学校給食で提供しています。